



TOYOTA BOSHOKU

東証プライム 証券コード 3116

2022年度（2023年3月期）

第1四半期 決算説明会

開催日：2022年7月29日

目次

1. 2022年度第1四半期 決算状況
2. 2022年度 通期業績予想
3. 参考情報

目次

1. 2022年度第1四半期 決算状況

2. 2022年度 通期業績予想

3. 参考情報

1-1) 2022年度第1四半期 決算状況 連結決算概要

(億円)

	21年度 第1四半期実績		22年度 第1四半期実績		増減	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	3,542	100.0%	3,503	100.0%	△39	△1.1%
営業利益	177	5.0%	34	1.0%	△143	△80.9%
税引前利益	194	5.5%	75	2.2%	△119	△61.3%
当期利益*	121	3.4%	△13	△0.4%	△135	-

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり四半期利益	65円27銭	△7円38銭		
為替レート	USドル	109円	130円	+21円
	1-円	132円	138円	+6円

売上収益

新型コロナウイルス感染症再拡大や部品供給問題等に起因する生産台数の減少などにより減収

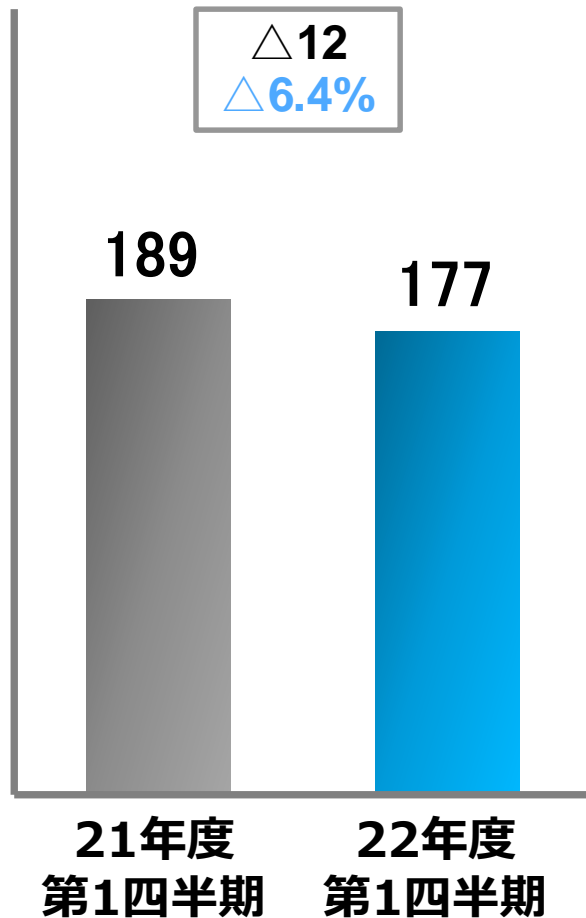
営業利益

将来に向けた投資の増加に加え、減産影響や原材料・輸送費の高騰など市況変動等の外部環境悪化により減益

1-2) 2022年度第1四半期 決算状況 地域別シート生産台数

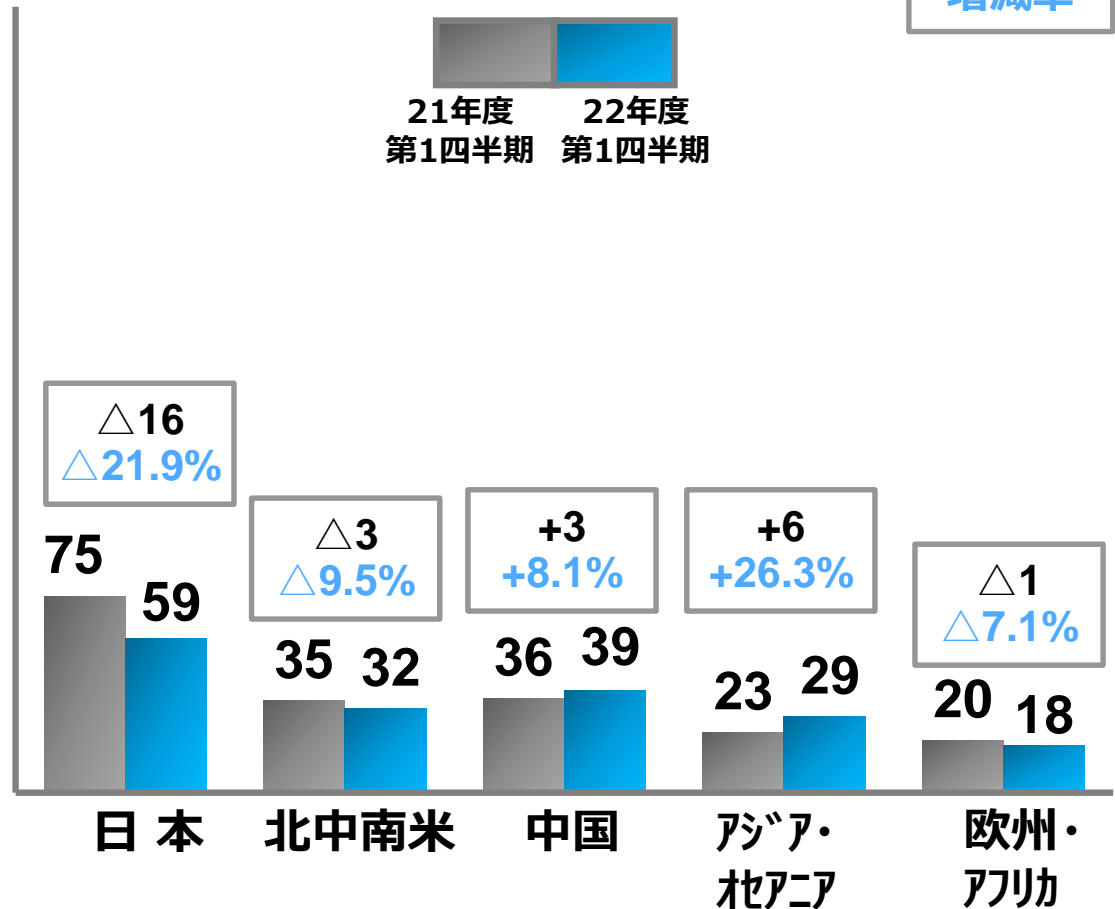
連結全体

(万台)



セグメント別

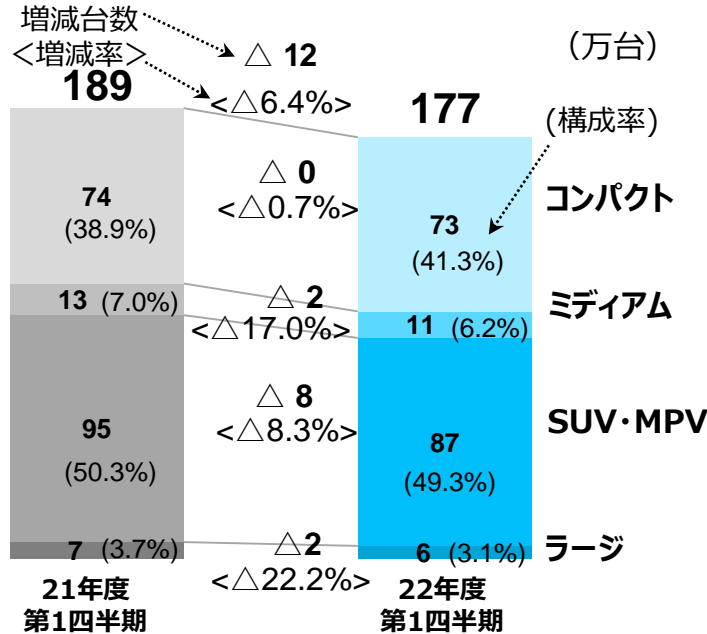
(万台)



1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 連結 売上収益・営業利益

新製品効果や合理化など増益要因はあるものの、減産影響に加え
 原材料や輸送費の高騰など外部環境悪化、諸経費の増加などにより減益

台数・車種構成の変化



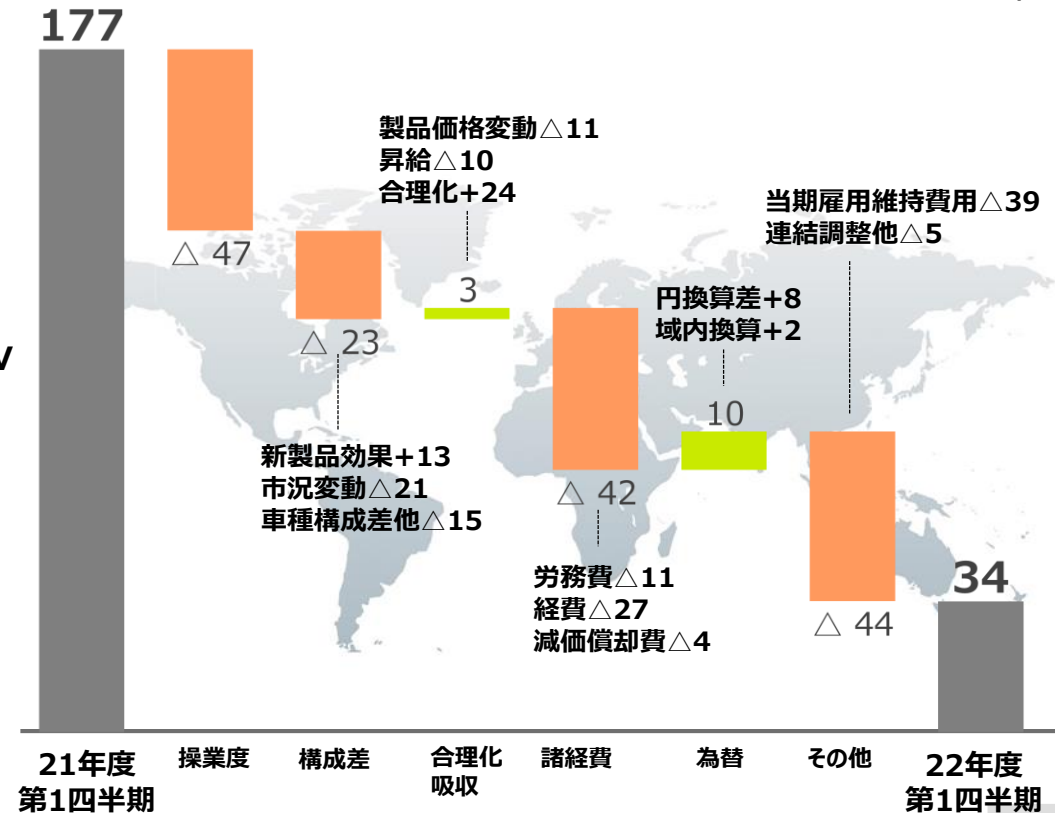
当期の経営成績

(億円)

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	3,542	3,503	△ 39
営業利益	177	34	△ 143
営業利益率	5.0%	1.0%	-

営業利益の増減解析 (前期比)

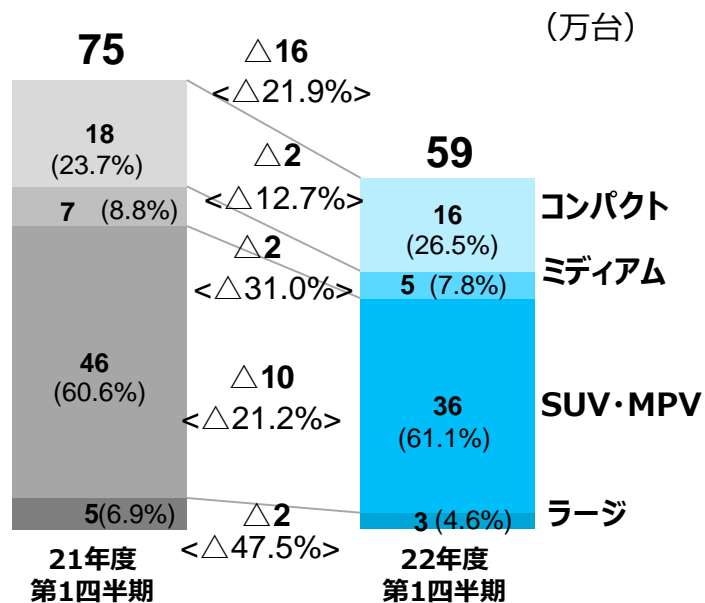
(億円)



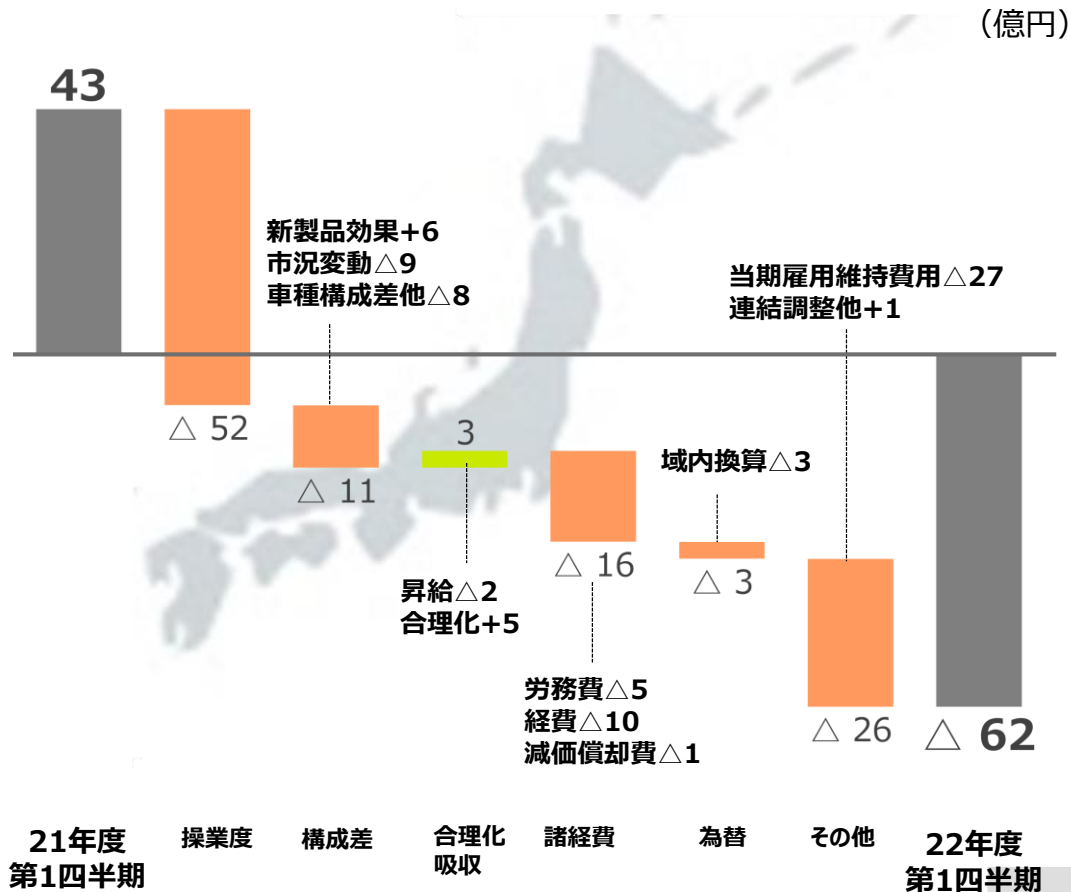
1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 日本 売上収益・営業利益

新製品効果による増益要因はあるものの、部品供給問題等による減産影響に加え、雇用維持費用や諸経費の増加により減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



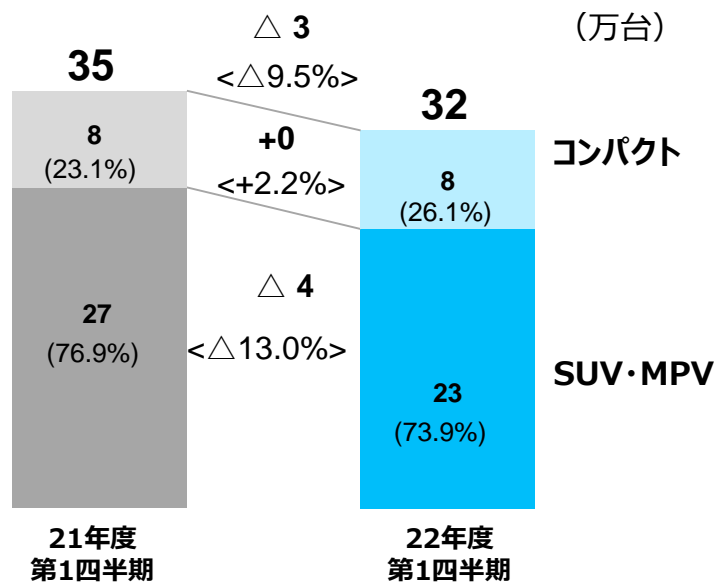
当期の経営成績

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	1,885	1,505	△ 379
営業利益	43	△ 62	△ 105
営業利益率	2.3%	△ 4.2%	-

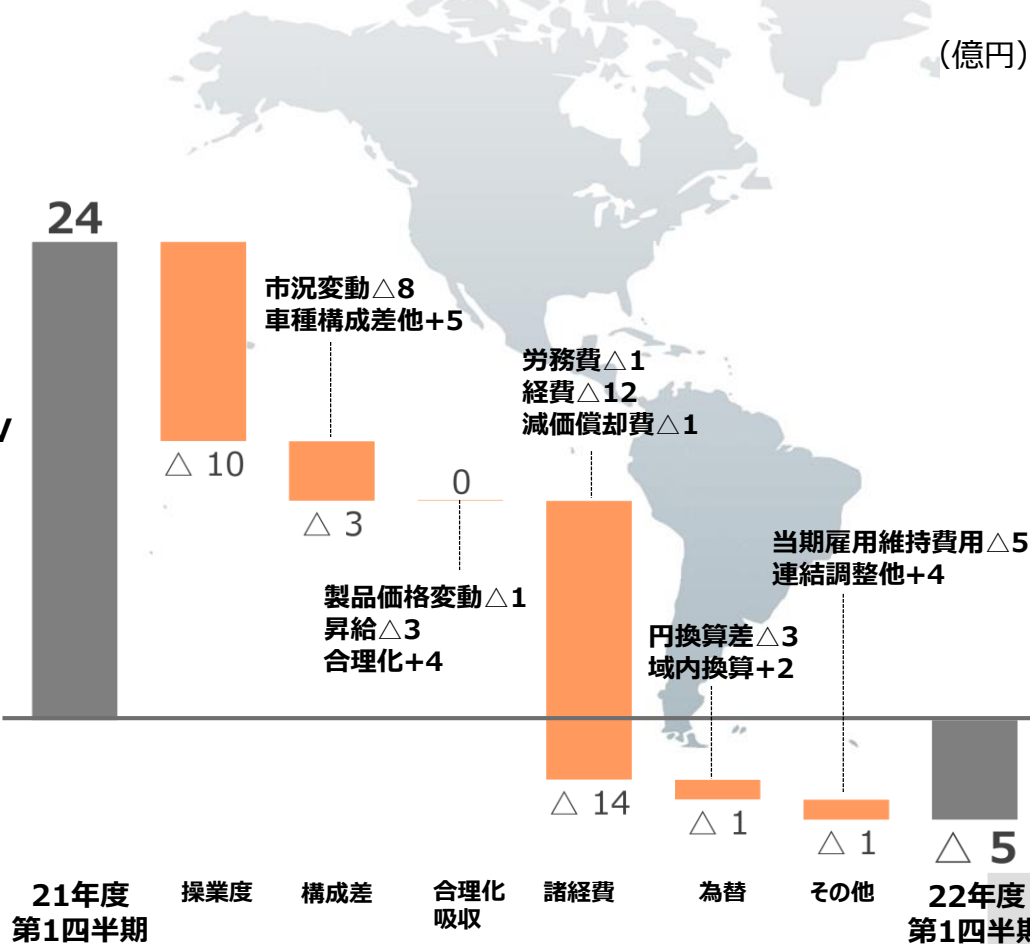
1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 北中南米 売上収益・営業利益

部品供給問題等による減産影響に加え、
原材料や輸送費の高騰、諸経費の増加などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



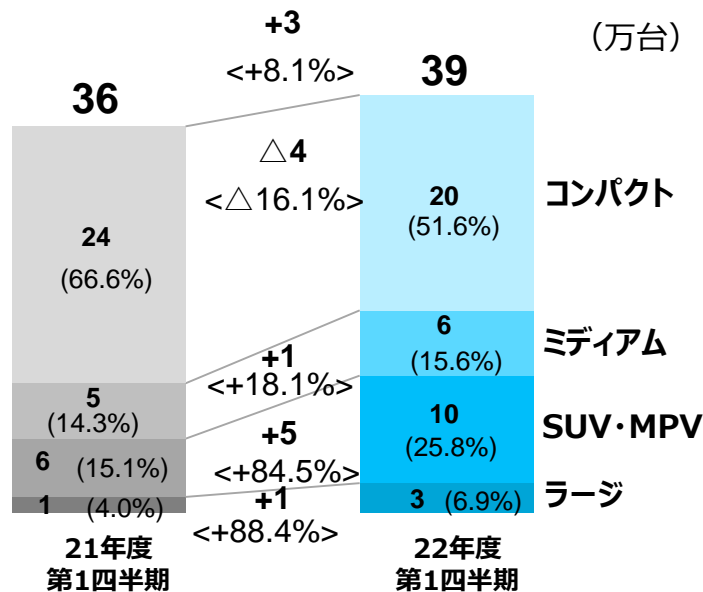
当期の経営成績

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	786	896	109
営業利益	24	△5	△29
営業利益率	3.1%	△0.6%	-

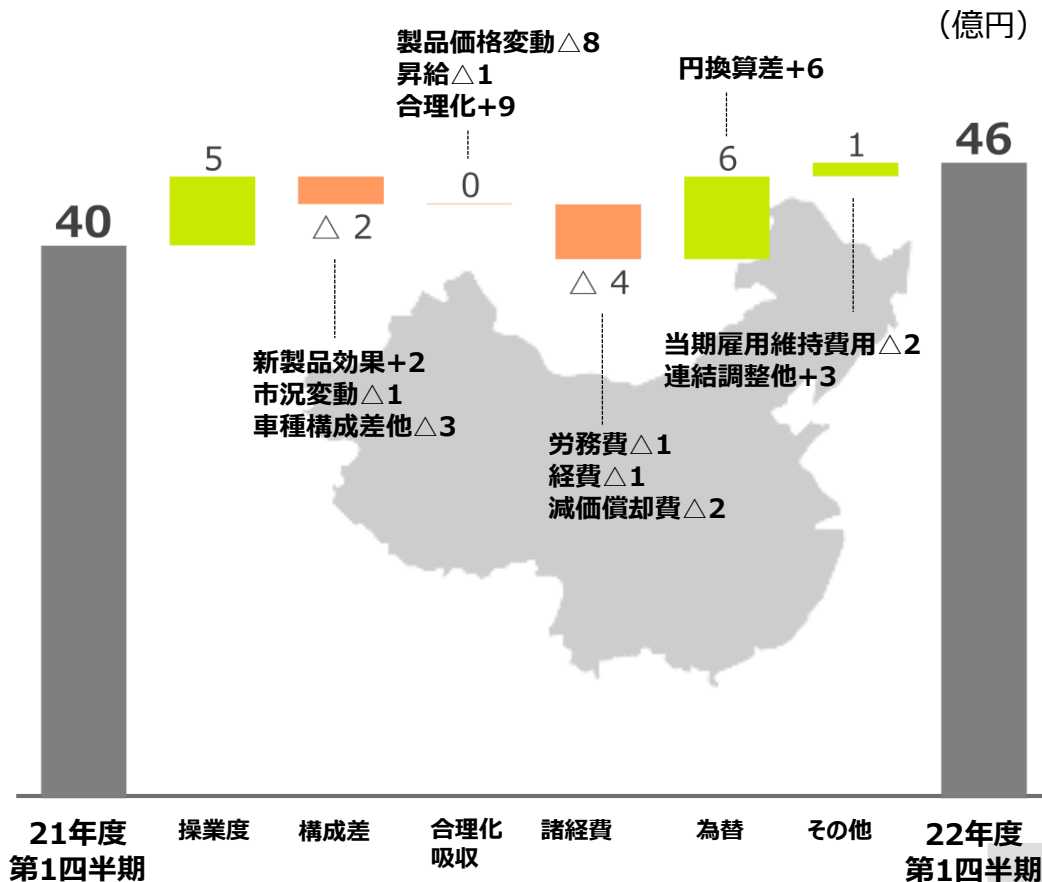
1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 中国 売上収益・営業利益

上海ロックダウンによる稼働停止などの減益要因はあるものの、
新車投入による増産効果や為替の影響などにより増益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



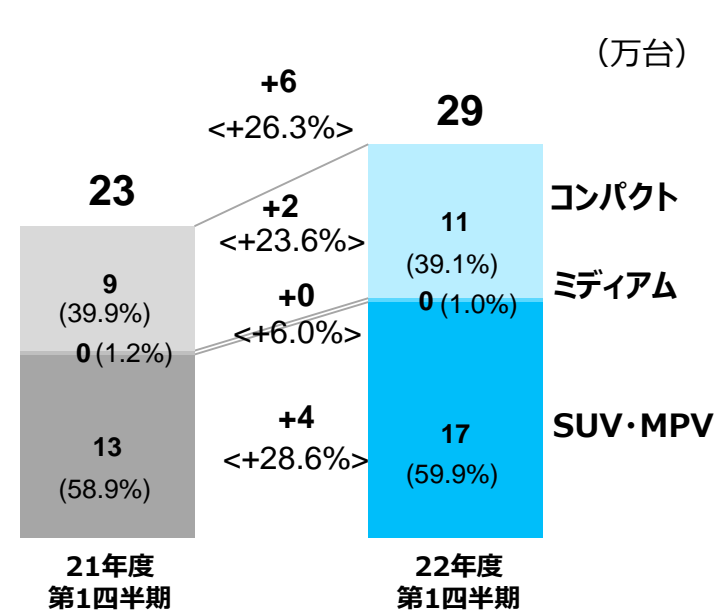
当期の経営成績

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	445	595	149
営業利益	40	46	6
営業利益率	9.0%	7.8%	-

1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 アジア・セアニア 売上収益・営業利益

原材料の高騰や諸経費の増加などの減益要因はあるものの、増産効果や合理化などにより増益

台数・車種構成の変化

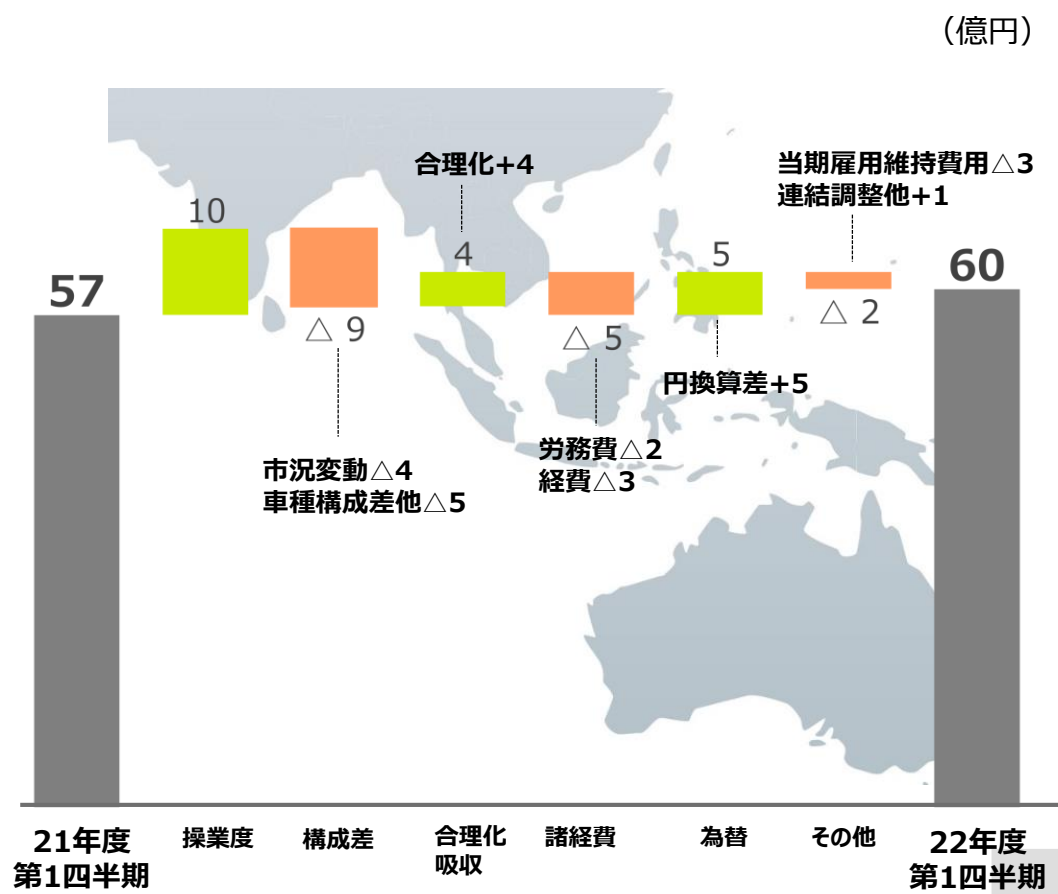


当期の経営成績

(億円)

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	417	525	108
営業利益	57	60	3
営業利益率	13.8%	11.6%	-

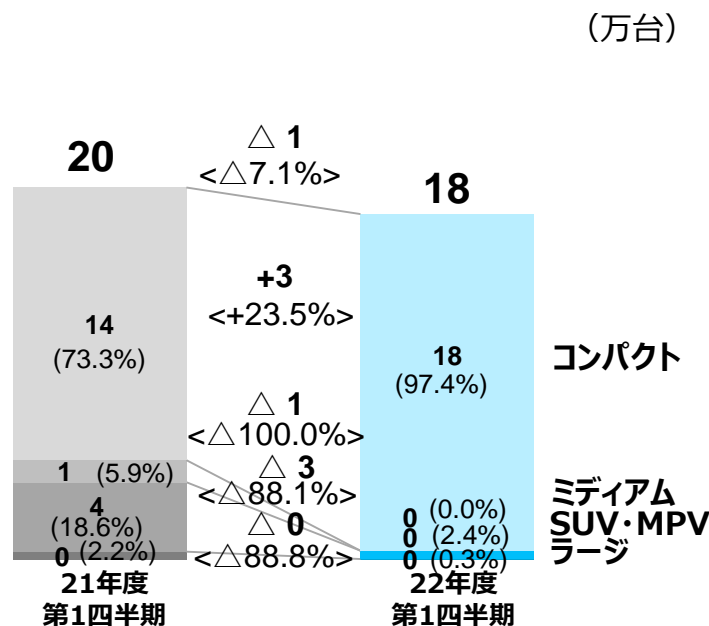
営業利益の増減解析 (前期比)



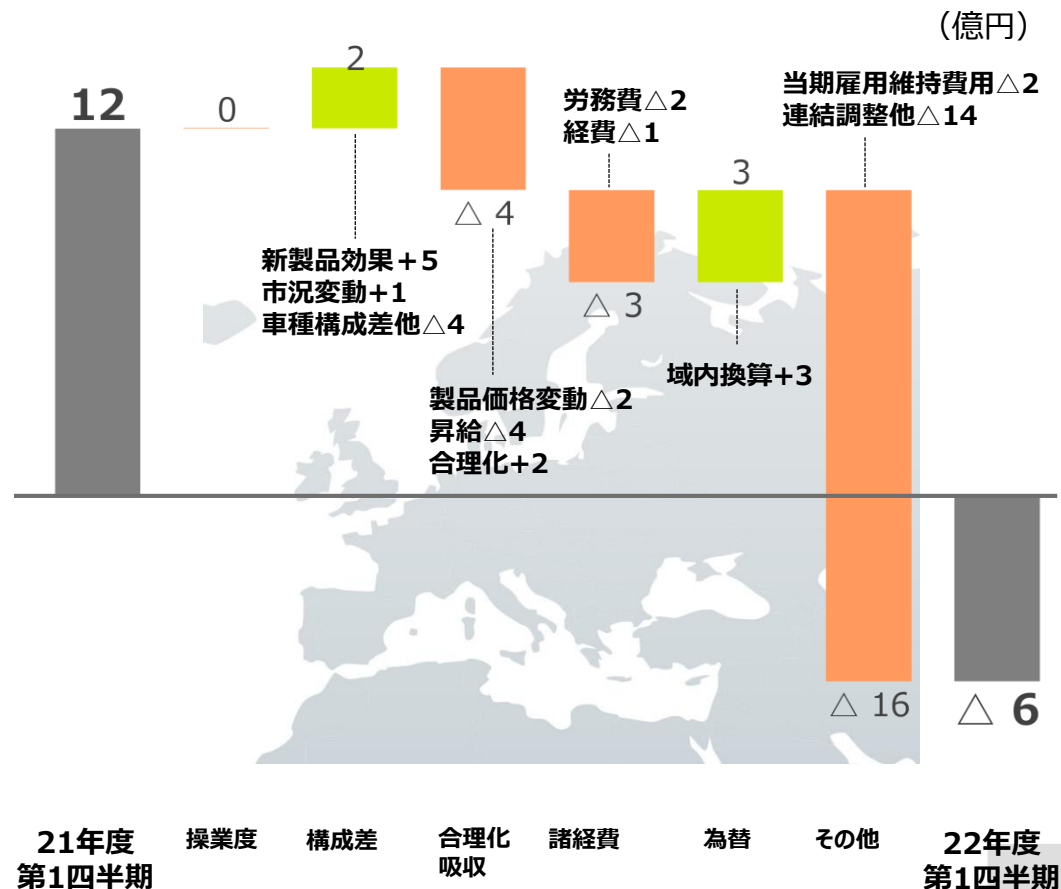
1-3) 2022年度第1四半期 決算状況 欧州・アフリカ 売上収益・営業利益

新製品効果による増益要因はあるものの、
欧州の状況に伴う稼働停止や諸経費の増加などにより減益

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

(億円)

	21年度1Q	22年度1Q	増減
売上収益	232	216	△ 15
営業利益	12	△ 6	△ 19
営業利益率	5.6%	△ 2.9%	-

目次

1. 2022年度第1四半期 決算状況

2. 2022年度 通期業績予想

3. 参考情報

2-1) 2022年度 通期業績予想 連結決算概要

(億円)

	21年度 通期実績		22年度 通期予想		増減		22年度通期予想 (当初公表)	
	金額	比率	金額	比率	金額	比率	金額	比率
売上収益	14,214	100.0%	15,700	100.0%	1,485	10.5%	15,700	100.0%
営業利益	602	4.2%	610	3.9%	7	1.2%	780	5.0%
税引前利益	645	4.5%	640	4.1%	△5	△0.8%	810	5.2%
当期利益*	392	2.8%	400	2.5%	7	1.9%	520	3.3%

*親会社の所有者に帰属する当期利益

1株当たり当期利益	210円15銭	214円09銭	278円34銭		
為替レート	USドル	112円	130円	+18円	115円
	1-0	131円	140円	+9円	130円

売上収益

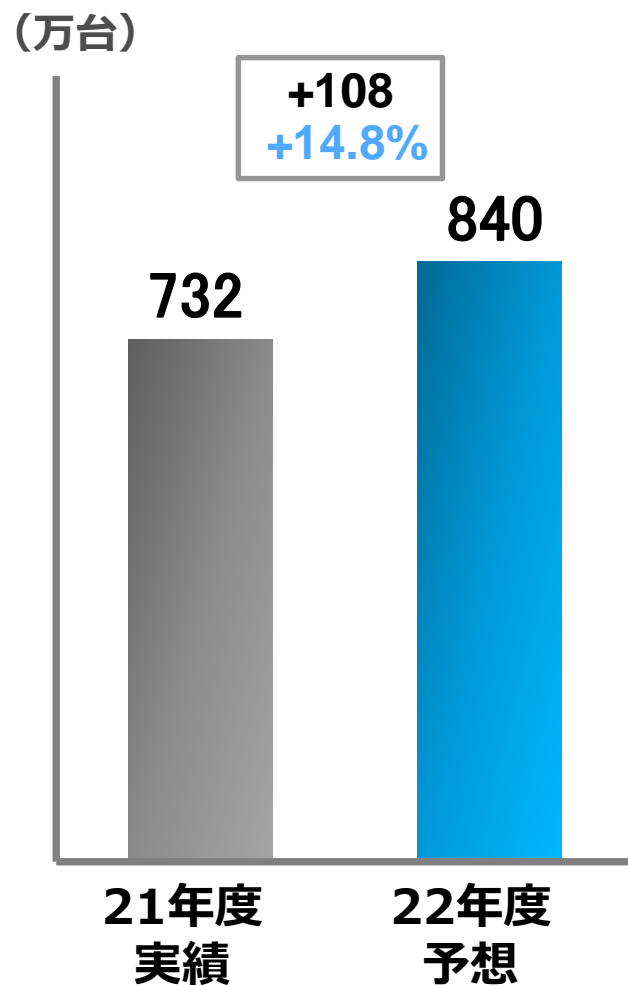
コロナ感染症再拡大や部品供給問題等による減産リスクはあるものの、グローバルでの増産などにより増収となる見込み

営業利益

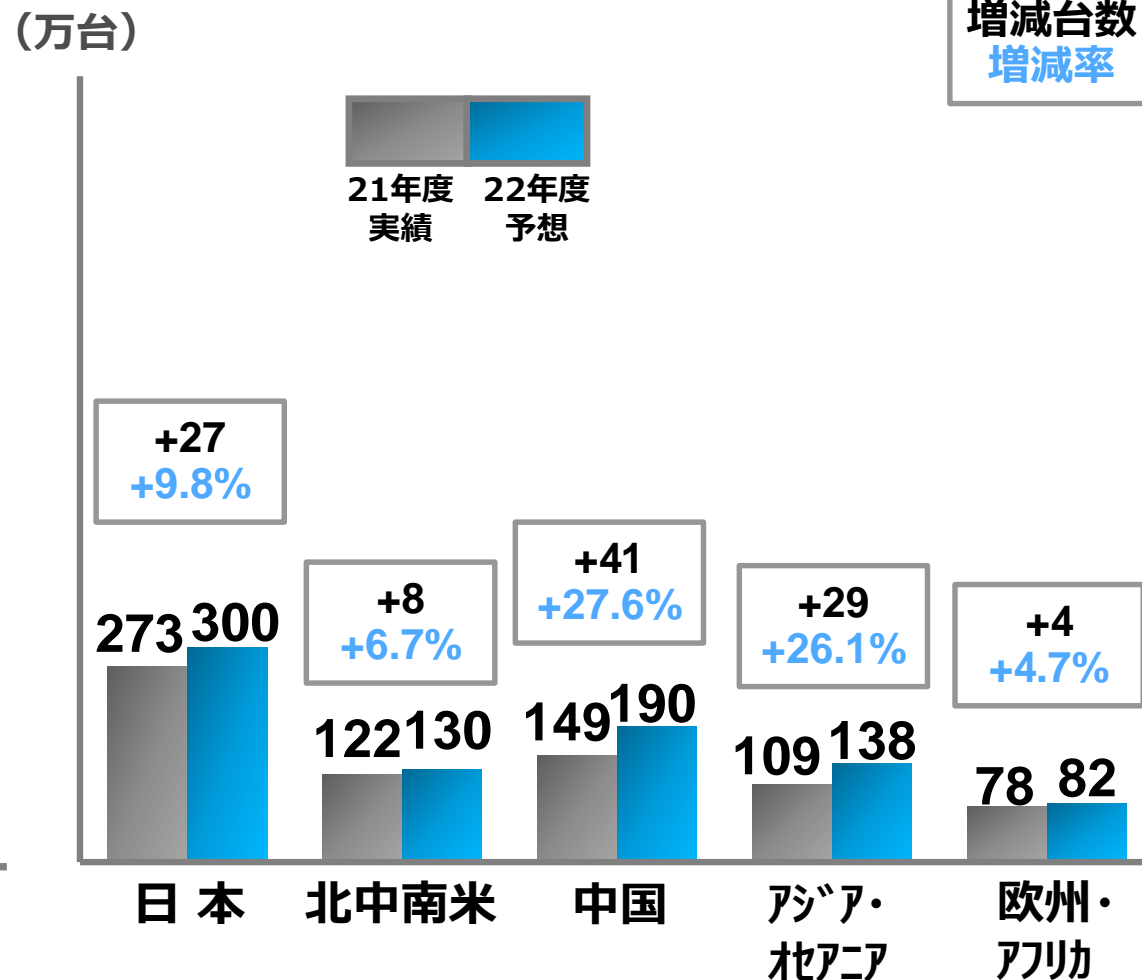
原材料や輸送費の高騰、諸経費の増加等による減益要因はあるものの、増産効果や原価企画活動による新製品効果などにより増益の見込み

2-2) 2022年度 通期業績予想 地域別シート生産台数

連結全体



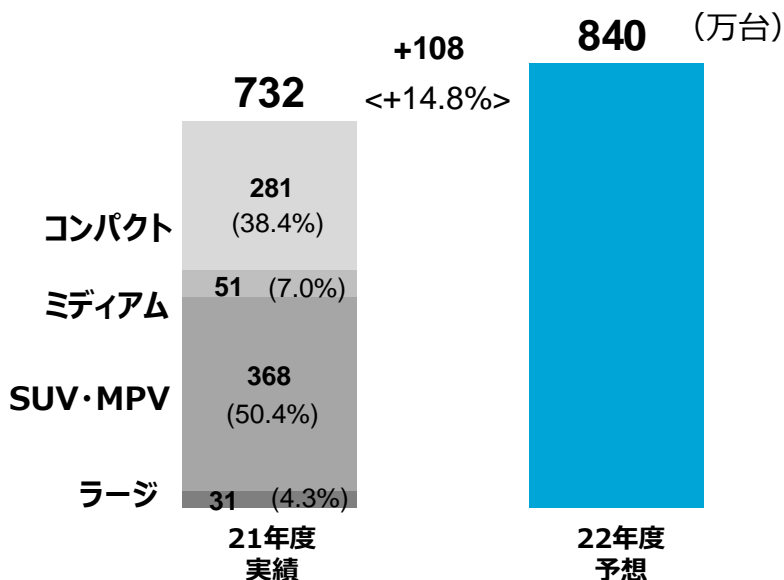
セグメント別



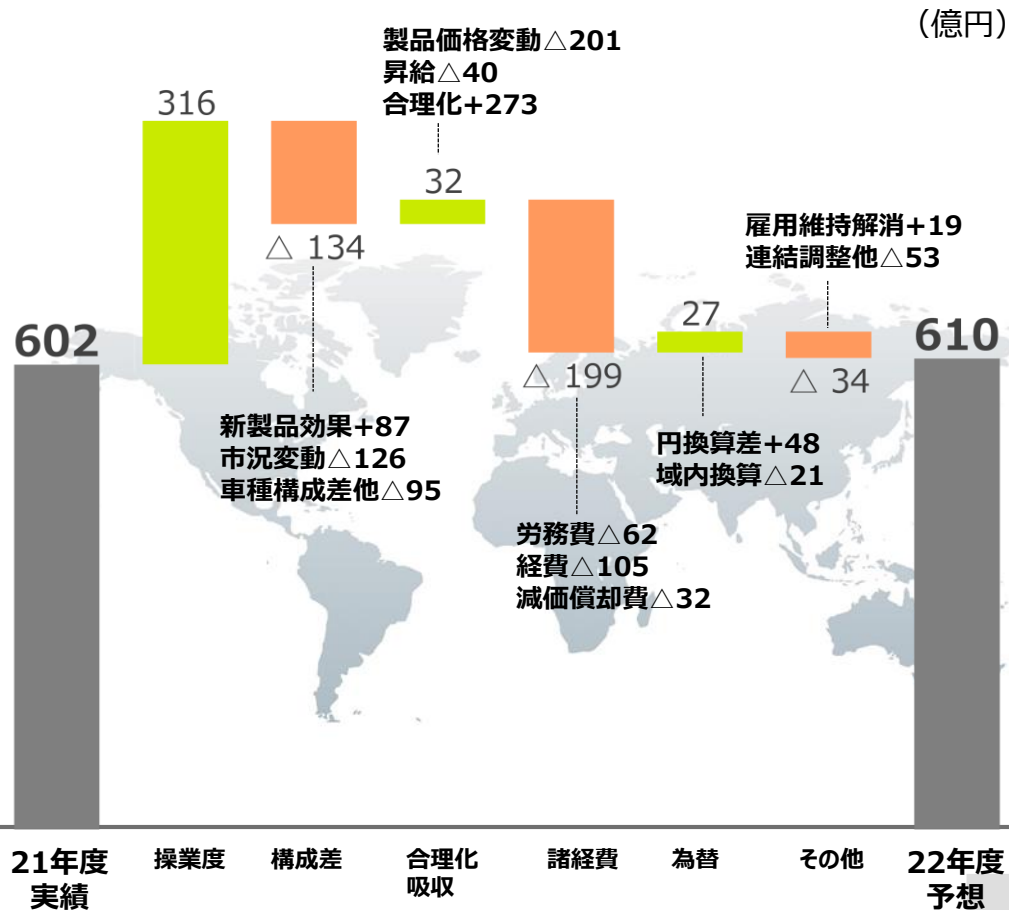
2-3) 2022年度 通期業績予想 連結 売上収益・営業利益

原材料や輸送費の高騰、諸経費の増加などによる減益要因はあるものの、増産効果や原価企画活動による新製品効果などにより増益の見込み

台数・車種構成の変化



営業利益の増減解析 (前期比)



当期の経営成績

(億円)

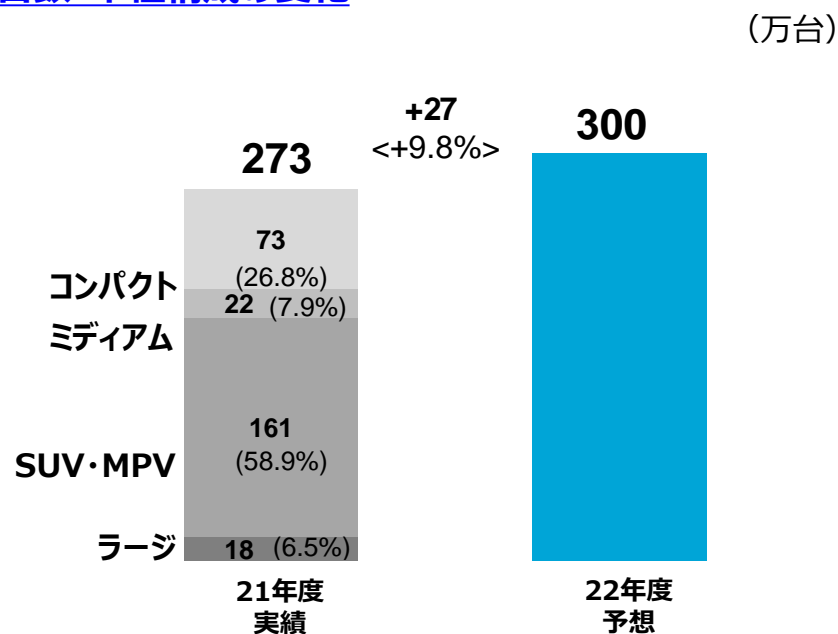
	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	14,214	15,700	1,485
営業利益	602	610	7
営業利益率	4.2%	3.9%	-

2-4) 2022年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

日本

増産・新製品効果などの増益要因はあるものの、原材料の高騰や車種構成の変化、諸経費の増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

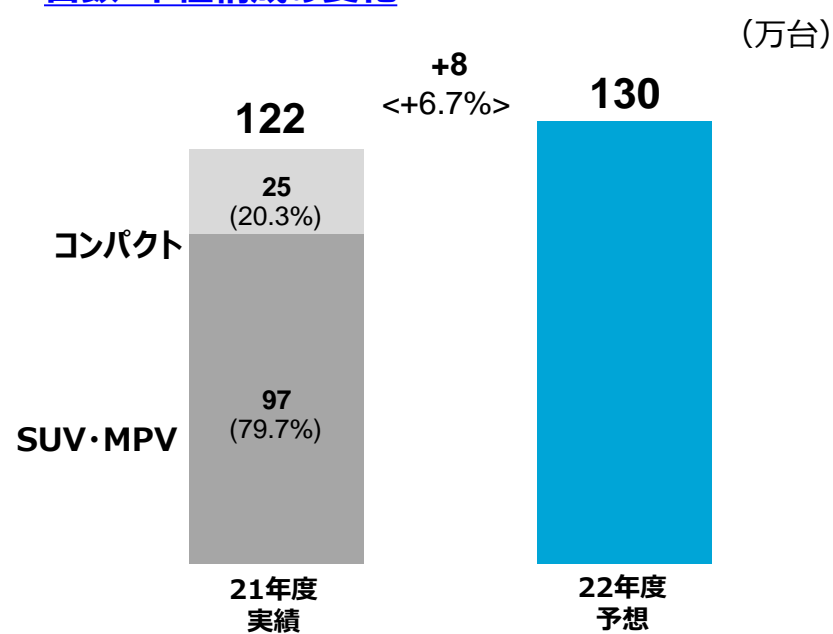
(億円)

	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	7,006	7,000	△6
営業利益	96	50	△46
営業利益率	1.4%	0.7%	-

北中南米

増産効果などの増益要因はあるものの、原材料や輸送費の高騰、諸経費の増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

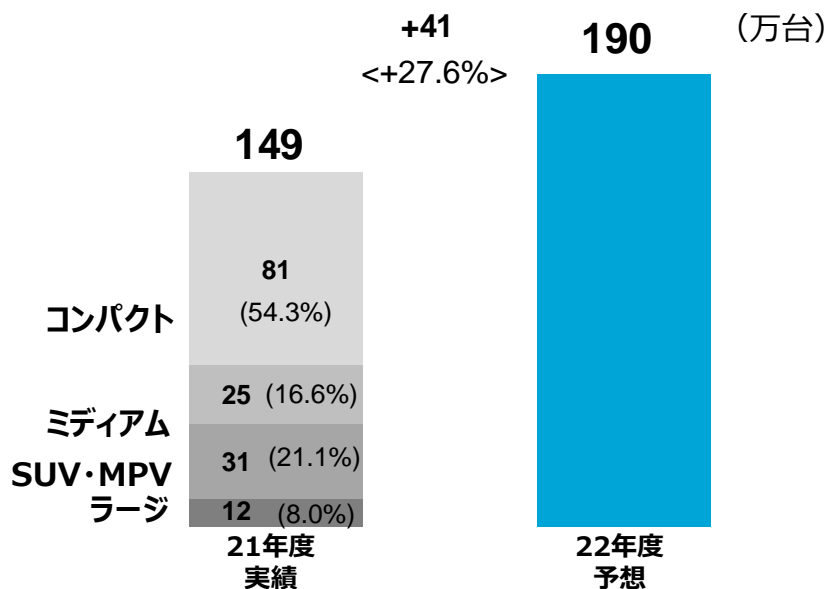
	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	3,177	3,700	522
営業利益	29	10	△19
営業利益率	0.9%	0.3%	-

2-4) 2022年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

中国

諸経費の増加などの減益要因はあるものの、
新車投入による増産効果などにより
増益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

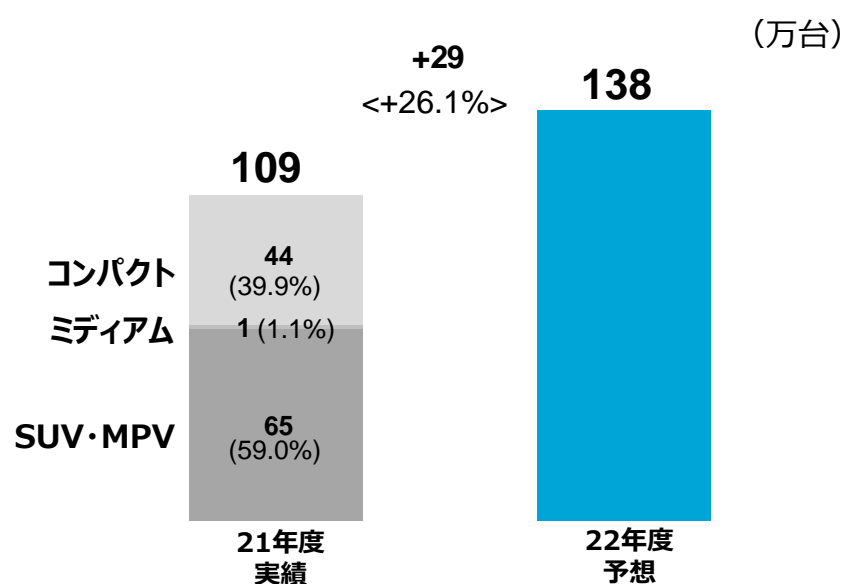
	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	2,121	2,900	778
営業利益	157	270	112
営業利益率	7.4%	9.3%	—

(億円)

アジア・セアニア

増産効果などによる増益要因はあるものの、
車種構成の変化や諸経費の増加などにより
前年並みの見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	1,904	2,300	395
営業利益	267	270	2
営業利益率	14.0%	11.7%	—

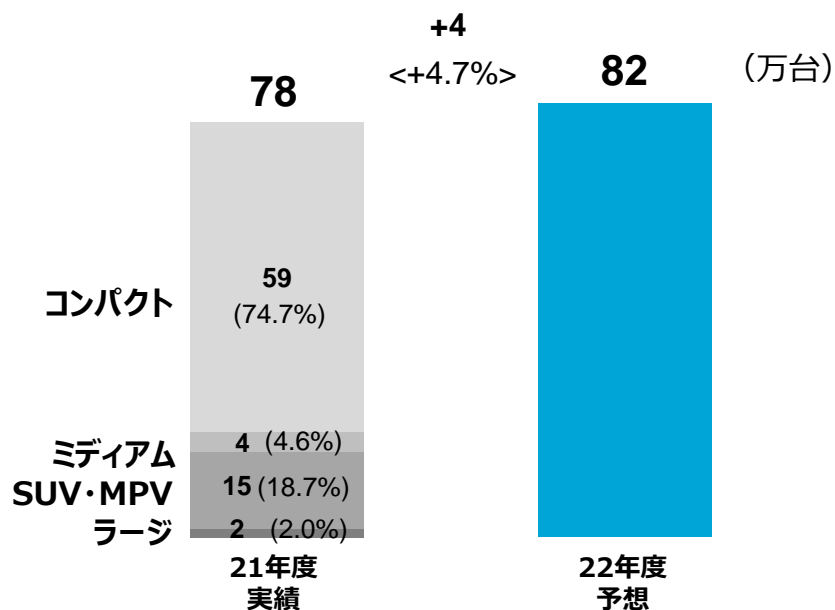
(億円)

2-4) 2022年度 通期業績予想 地域別 売上収益・営業利益

欧州・アフリカ

増産効果などの増益要因はあるものの、
欧州の状況に伴う稼働停止や
諸経費の増加などにより減益の見込み

台数・車種構成の変化



当期の経営成績

(億円)

	21年度実績	22年度予想	増減
売上収益	962	900	△62
営業利益	53	10	△43
営業利益率	5.5%	1.1%	-

2-5) 2022年度 通期業績予想 地域別・上下別

売上収益

(億円)

	上期	下期	通期
日本	3,200	3,800	7,000
北中南米	1,800	1,900	3,700
中国	1,300	1,600	2,900
アジア・オセアニア	1,100	1,200	2,300
欧州・アフリカ	400	500	900
連結全体	7,300	8,400	15,700

営業利益

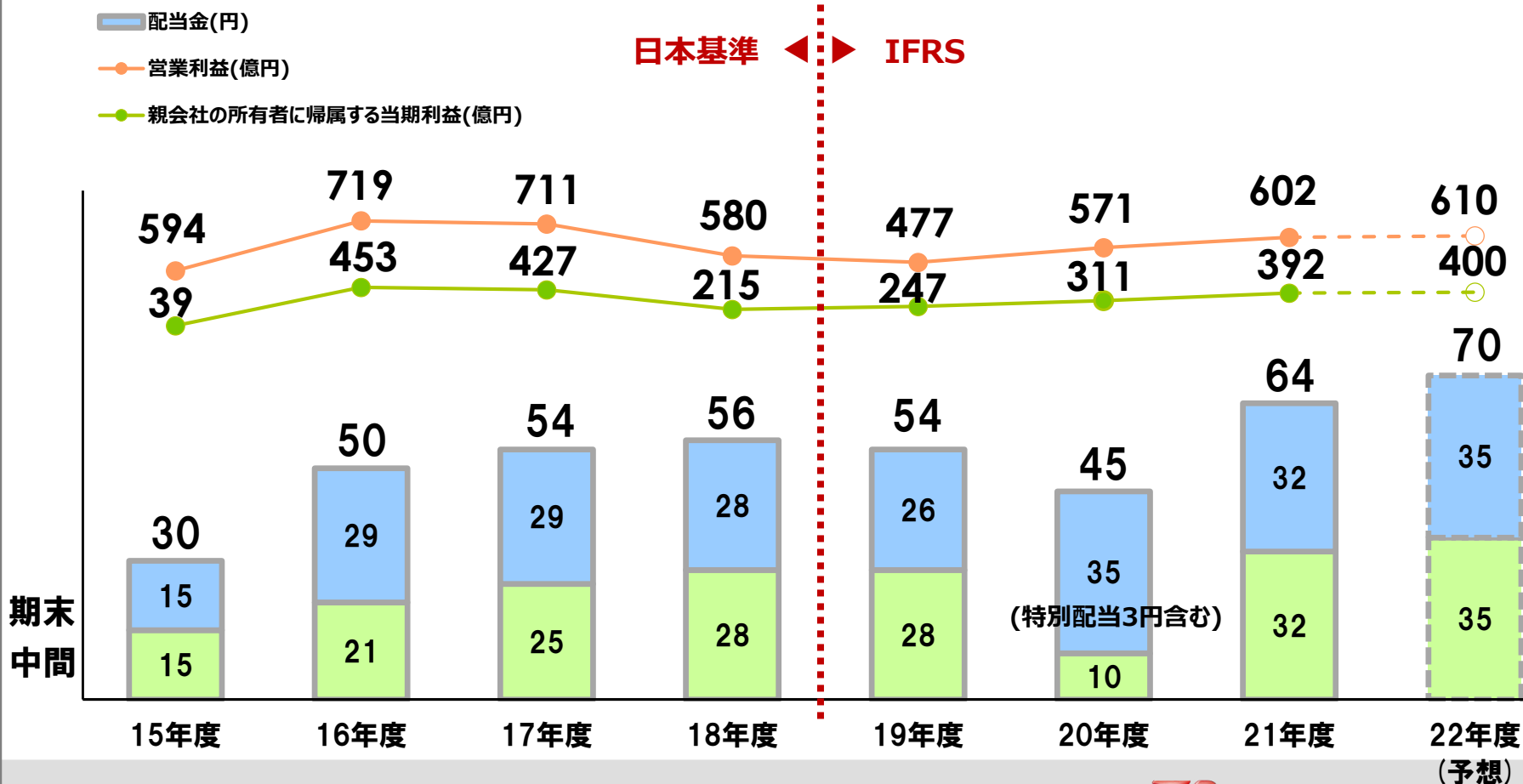
(億円)

	上期		下期		通期	
日本	△30	△0.9%	80	2.1%	50	0.7%
北中南米	0	0.0%	10	0.5%	10	0.3%
中国	120	9.2%	150	9.4%	270	9.3%
アジア・オセアニア	130	11.8%	140	11.7%	270	11.7%
欧州・アフリカ	△10	△2.5%	20	4.0%	10	1.1%
連結全体	210	2.9%	400	4.8%	610	3.9%

2-6) 2022年度 通期業績予想 株主還元

- 長期安定的な配当を継続し、21年度比6円増配の年間70円を予定、今後の連結業績などを総合的に勘案し決定

配当金および営業利益、当期利益の推移



2-7) 2022年度第1四半期 総括

【第1四半期 実績】

- ・客先の**台数変動**に対して柔軟に対応しつつも、雇用維持費用を含めた減産影響や原材料及び輸送費の高騰、車種構成など**外部環境悪化**に加え、諸経費の増加などにより**減益**

【第2四半期以降の見通し】

- ・**需要回復**を見込む一方で、コロナ感染症再拡大や部品供給問題、更なる市況高騰リスクなど依然として**不透明な状況**

【通期予想】

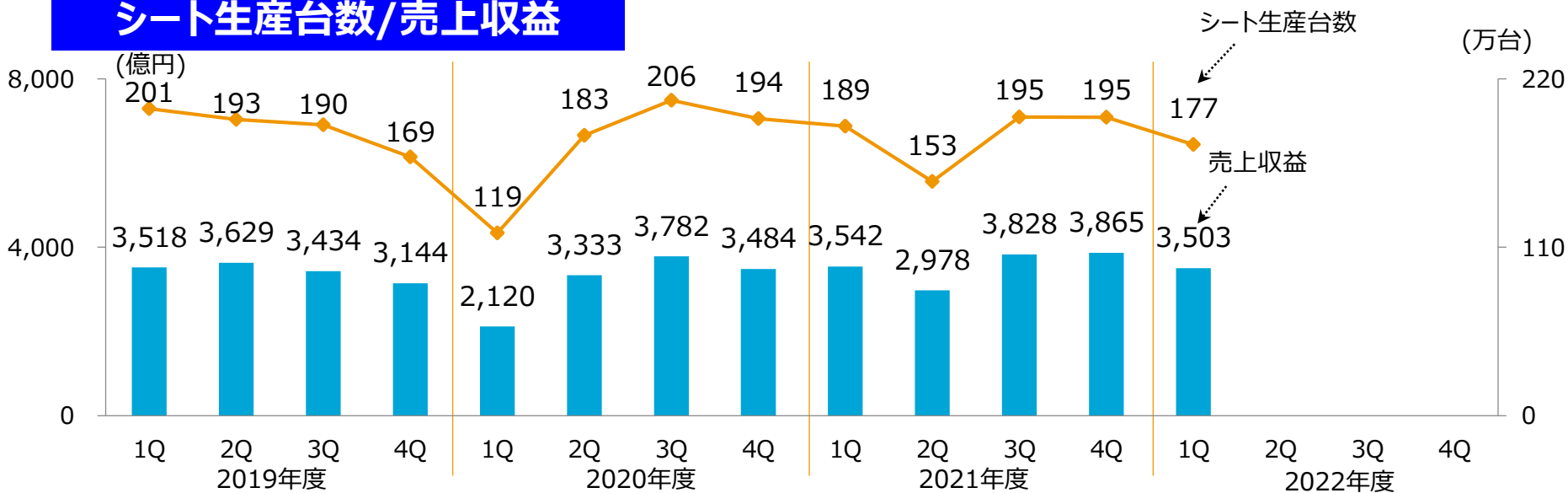
- ・「将来に向けた投資」は計画通りに執行する一方、原価企画活動を通じ「稼ぐ力」を向上し**前年度比増益**を見込む
- ・**厳しい外部環境**が依然として続くと予想するが、新製品効果の最大化など、**収益確保を実施**

目次

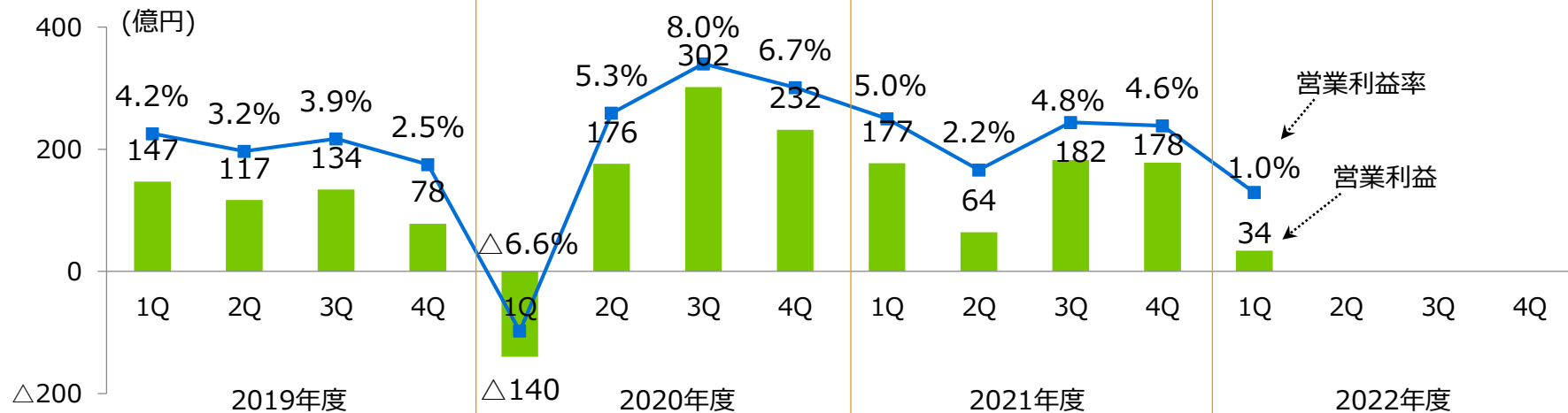
1. 2022年度第1四半期 決算状況
2. 2022年度 通期業績予想
3. **参考情報**

参考1) 四半期推移 連結 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

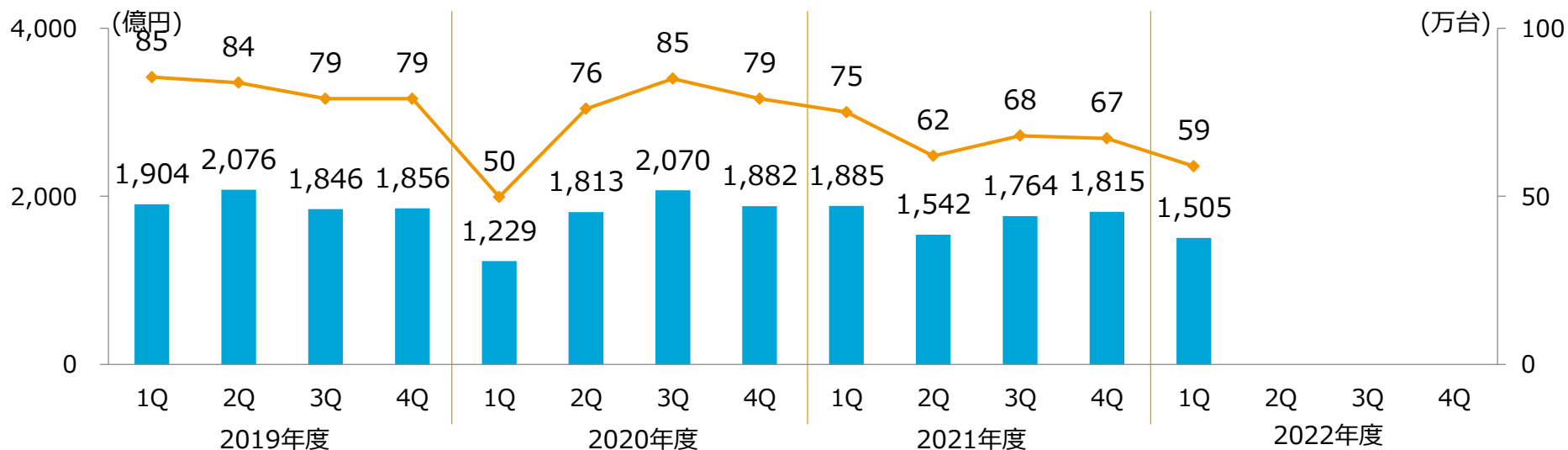


営業利益/営業利益率

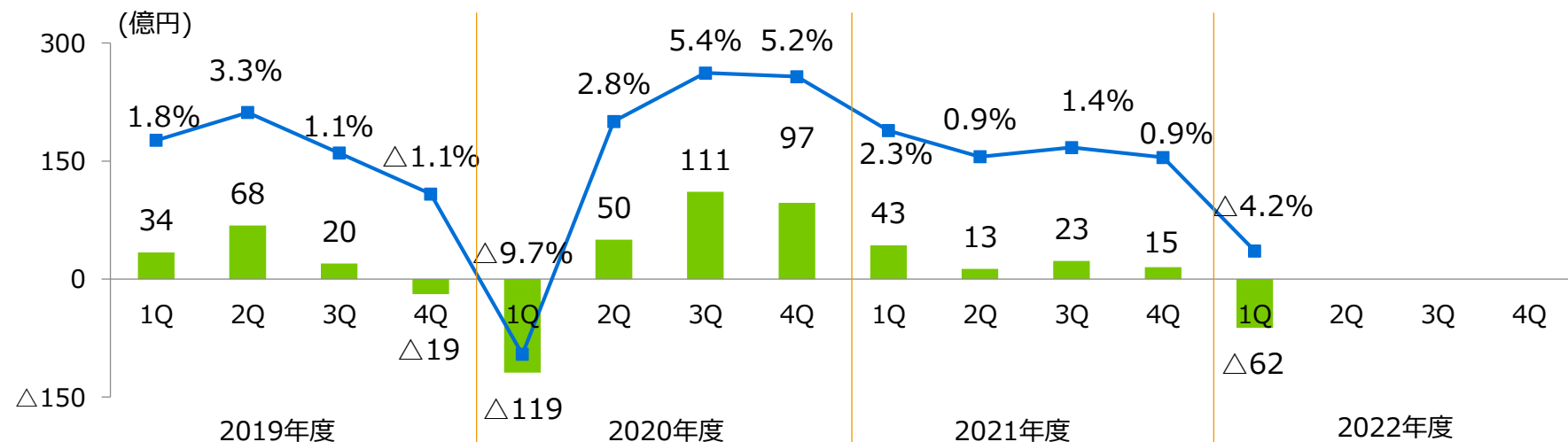


参考2) 四半期推移 日本 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

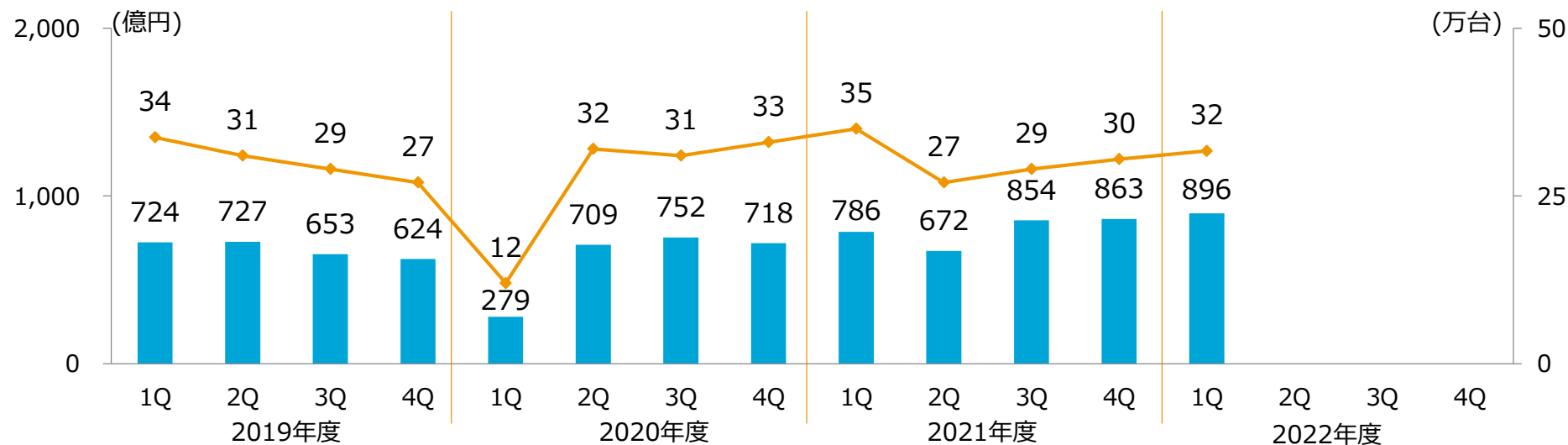


営業利益/営業利益率

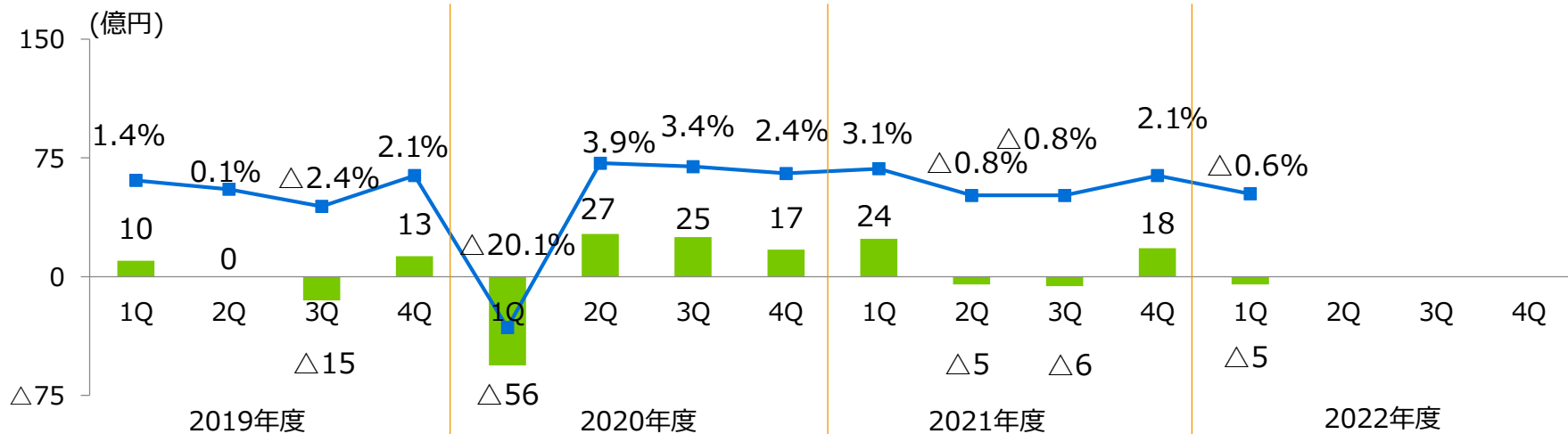


参考3) 四半期推移 北中南米 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

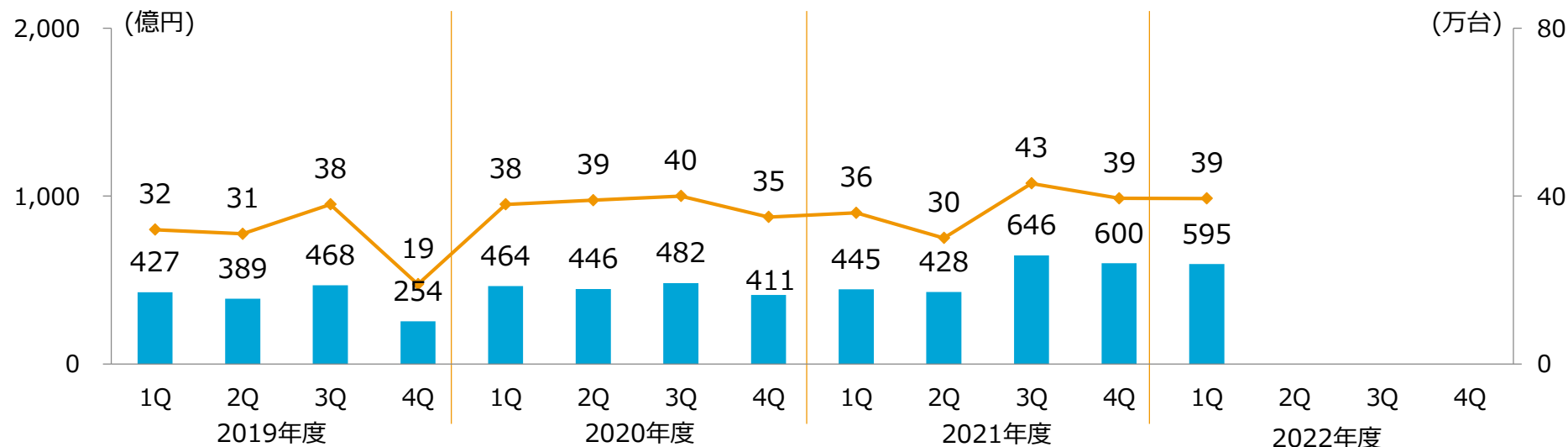


営業利益/営業利益率

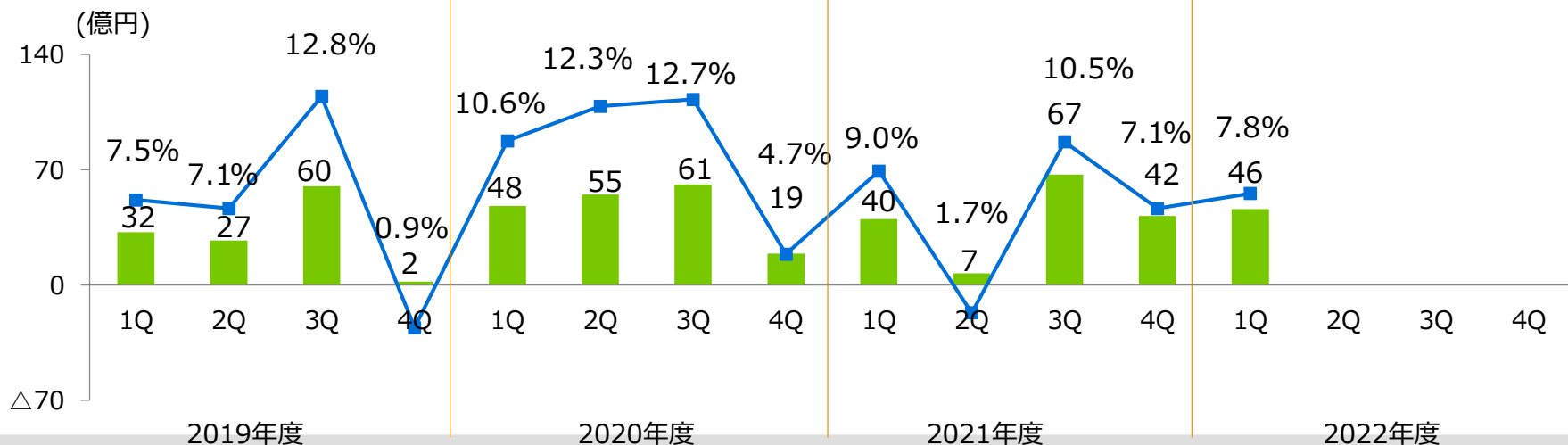


参考4) 四半期推移 中国 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

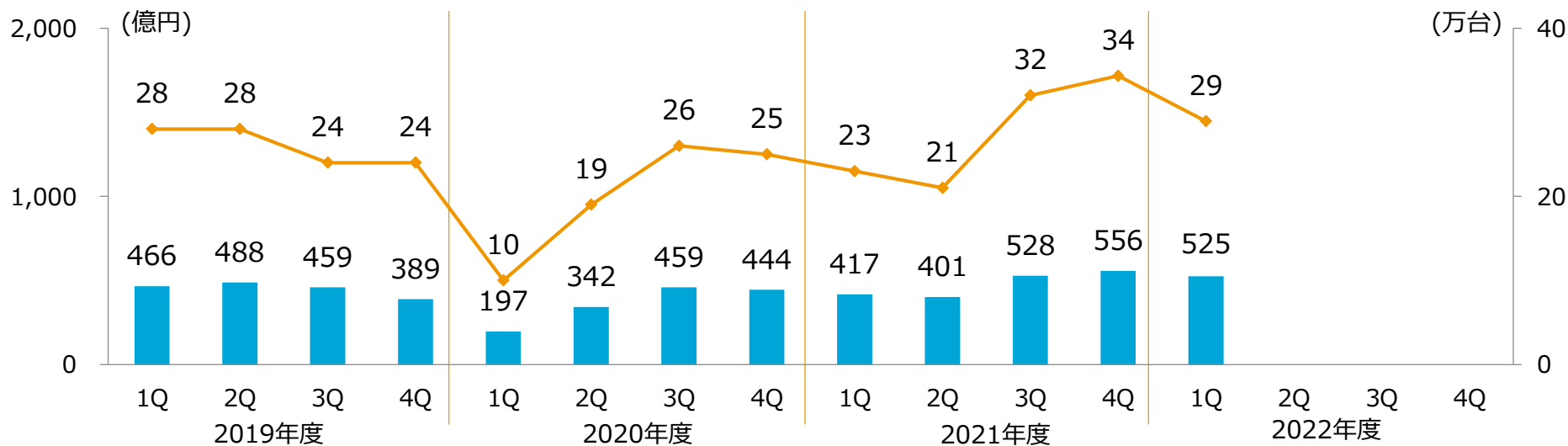


営業利益/営業利益率

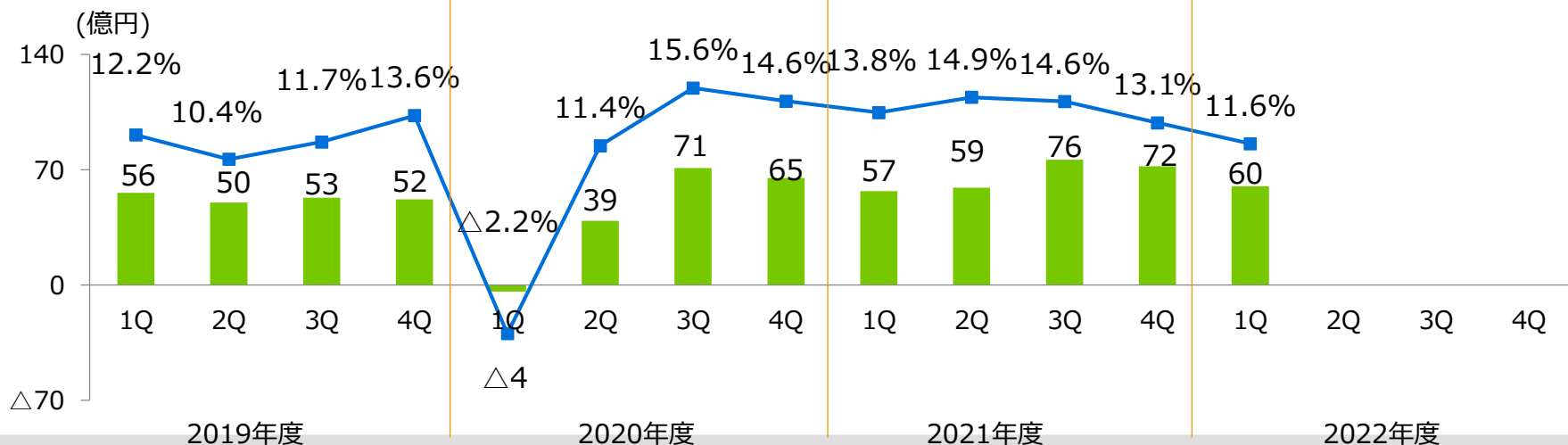


参考5) 四半期推移 アジア・北アニア 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益

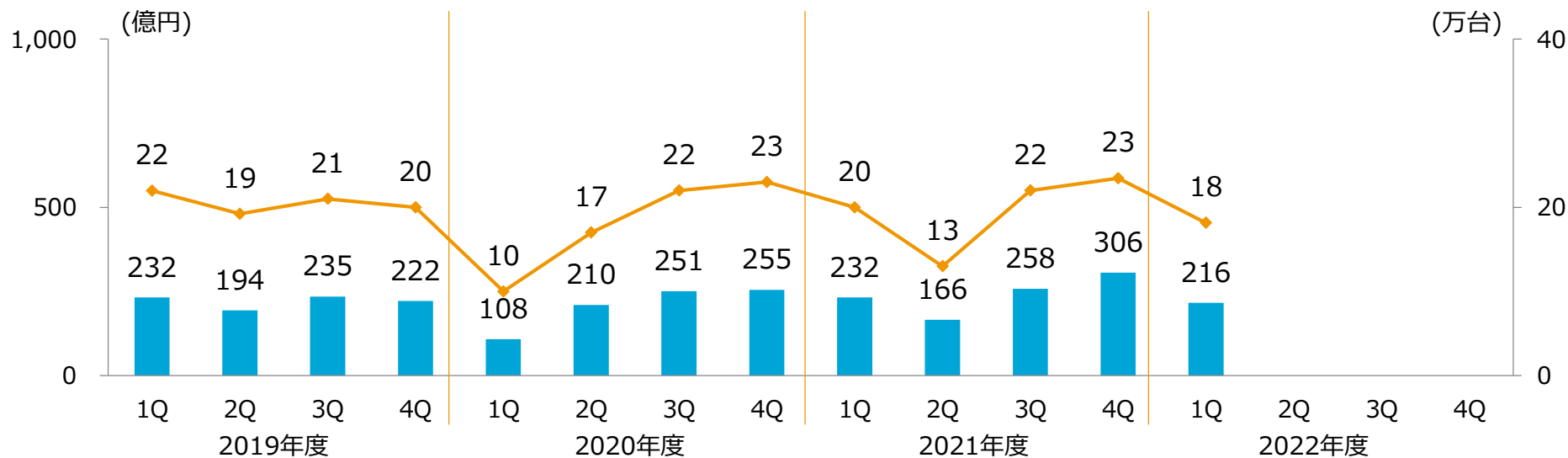


営業利益/営業利益率

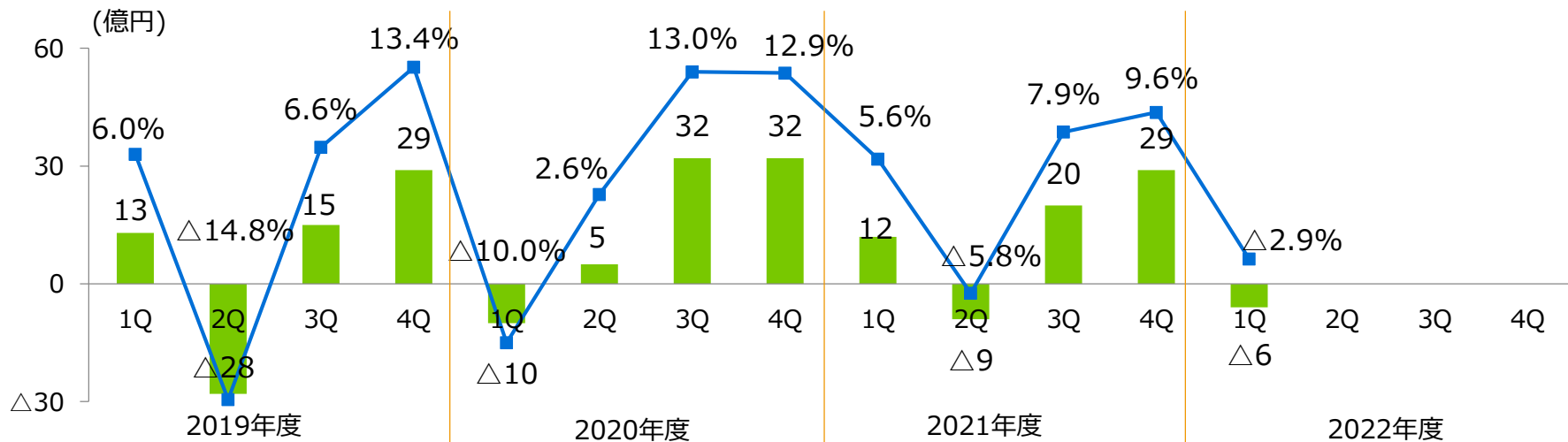


参考6) 四半期推移 欧州・アフリカ 台数・売上収益・営業利益・営業利益率

シート生産台数/売上収益



営業利益/営業利益率



参考7) 2022年度通期業績予想 (前回公表時との比較)

営業利益の増減分析

(億円)

	前回 公表時	今回 公表	計	増 減	
				社内努力	環境変化
21年度 実績	602	602	-	-	-
操業度	476	316	△160	-	△160
構成差	△128	△134	△6	+33	△39
合理化 吸収	31	32	+1	+1	-
諸経費	△215	△199	+16	+16	+0
為替	△6	27	+33	-	+33
その他	20	△34	※ △54	+5	△59
22年度 予想	780	610	△170	+55	△225

※雇用維持費用の解消
 前回公表 +58
 今回公表 +19
 差 △39



<注意事項>

本資料に記載されている将来に関する業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想値であり、不確実性やリスクを含んでおります。

そのため 実際の結果は様々な要因によって業績予想と異なる可能性があります。